

第6章 計画の推進に当たって

これまで述べてきたように、水需要の減少に伴って、水道料金収入についても減少が見込まれる厳しい状況の下で、本市は水道の基盤強化に向けた『将来像』の実現に向けて本計画を策定し、「安全」「強靱」「持続」の観点から様々な事業を実施していかなければなりません。そのため、計画を円滑かつ効果的に推進するための体制を整備し、市民の理解が得られるよう情報公開に努めます。

(1) 推進体制

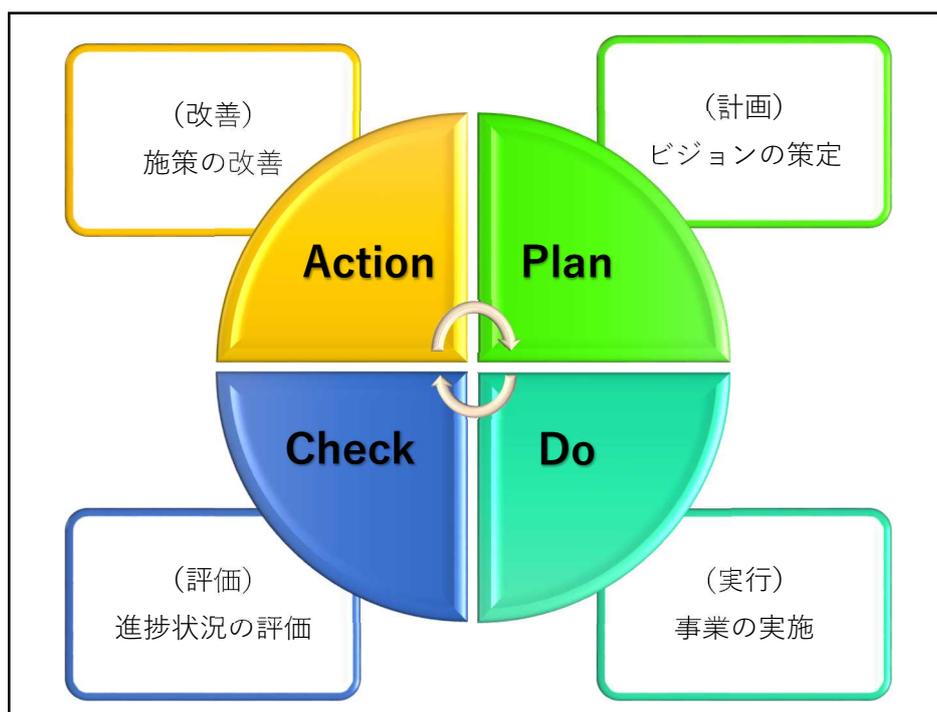
本計画中の方針に基づく取組の推進に際し、4章「(5) 重要業績評価指標(KPI)と目標値」で示した重要業績評価指標(KPI)による進捗状況の検証に加え、取組項目ごとの実施計画を作成します。

実施計画には、重要業績評価指標(KPI)の他にも、可能な限り管理指標を設定することで客観的な評価を行うこととし、進行管理にあたっては、毎年度の決算と事業進捗を基に実施計画に反映し、取組項目の進行管理を行っていくとともに、必要に応じてPDCAサイクルに基づき見直しを行っていきます。

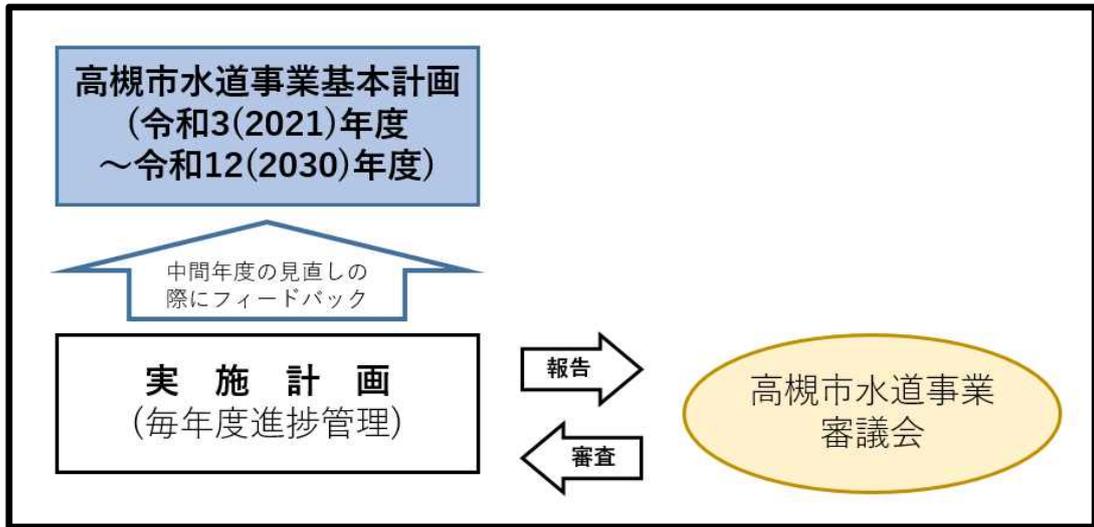
また、進行状況については、学識経験者や公募市民で組織される高槻市水道事業審議会においても毎年度報告を行い、外部からの客観的な審査を受けます。

計画期間の中間年度をめぐり達成状況の総括と本計画の見直しを行い、第4章で示した将来像の実現に向かって事業を実施していきます。

図表 6-1 PDCA サイクル



図表 6-2 進捗管理概要図



図表 6-3 本計画の進行管理

	前 期					後 期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
基本計画					中間見直し					最終評価 次期計画策定
	フィードバック					フィードバック				
実施計画	進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理 中間見直し	進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理	進捗管理

(2) 公開

本計画及び進行管理の状況については、ホームページ等で随時公開を行い、「見える化」を図ることで、分かりやすい情報提供に努めます。